

鳴瀬町牛網・浜市地区における液状化被害 —2003年5月26日宮城県沖の地震と7月26日宮城県北部の地震—

<宮地 良典・木村 克己>



1. 水田に形成された噴砂丘(鳴瀬町浜市南部). 噴砂丘付近は稲の苗が噴砂によって覆われて折れている. 噴砂は5月26日の宮城県沖の地震時に発生した.



2. 噴砂丘とその中央部に形成された噴砂亀裂(鳴瀬町浜市の東部運動公園).



3. 液状化による水路のU字溝被害(鳴瀬町浜市南部). U字溝内に噴きあがった砂・泥が堆積している.



4. 液状化によって崩壊した農道(鳴瀬町牛網南部). 噴砂を伴う大きな亀裂が発生して, 道路面が水田方向へ崩れている.



5. 液状化によって広範囲にわたって陥没した大豆畑(鳴瀬町牛網平岡東方). 最大30cm地盤沈下し沈水している. そのため沈下した区域内の大豆は枯れている.